

平成30年度

入賞作品
カタログ

21世紀えひめの

伝統工芸大賞



21世紀えひめの伝統工芸大賞実行委員会

21世紀えひめの伝統工芸大賞

イデゾラ パイルシャツ

繊維製品

概要

極細の糸を用い、肌に当たる面にパイル生地を使用していることから、夏は涼しく冬は暖かく、軽い着心地であり、四季を通して着用できる今治タオルから生まれたパイルシャツです。

税抜価格：13,000 円/枚



パイルシャツは裏地が全てパイル地になっており、季節問わず格別の心地よさが得られる

「平成30年度21世紀えひめの伝統工芸大賞」において、今治市「丸栄タオル株式会社」の「イデゾラパイルシャツ」が大賞を受賞。一見、普通のシャツに見えるが、実は裏面がすべてタオル独特のパイルを出した生地になっている。まさにタオルをまとっているかのような肌触りと、着心地の良さは格別。日々の暮らしに心地よさを求める、ライフスタイルに寄り添ったものづくりが高く評価された。

「イデゾラ パイルシャツ」誕生のきっかけはおよ



本社工場で製造されるパイルシャツ生地

そ20年前、新たな生地の開発に端を発する。それは、一般的なタオルに使われる綿糸が20番手から30番手なのに対し、80番手(数字が大きくなるほど糸は細くなる)という極細糸を使用したタオル生地開発への挑戦だった。「まだ世の中にないもの、そして何よりいいものをつくりたいという思いがありました」と村上誠司社長は当時を振り返る。

高級綿の代名詞でもある「超長綿」のスーパーマコットンを使用し織り上げた生地は、極細綿糸の

制作者

まる えい

丸栄タオル株式会社

むら

かみ

せい

し

村上誠司さん



村上社長も自ら工場内でその製造工程を確認。社員とのコミュニケーションを図る



丸栄タオル株式会社 代表取締役 村上誠司さん

繊細さと、上質な素材感が肌に心地よく、シャツの素材としても適役。裏面をパイルにするという斬新な発想は「素肌にさらっと着られる、気持ちのいいシャツをまといたい」という自身の想いから生まれたそう。表から見える部分は通常のシャツと同じ平織りで、裏面にパイルを出した生地を採用している。



織りあがった生地は丁寧にチェック。織り目や伸縮性など、確かな目で見極める

1mm 程度のパイルにより、着用したときにシャツと肌の上に空気層が生まれるため、夏に汗をかいてもパイルが吸収し、生地が貼り付くこともなく快適。冬は自分の熱が空気層で保たれるので、温もりを感じられる。「デザインやシルエットにもこだわってつくったので、ビジネスシーンからカジュアル

まで、オンオフ問わず羽織っていただきたい」と話す社長も、日々パイルシャツを愛用している。

「タオルは生活の主役ではないですが、気づけばそこにある。生活のメイン脇役だと考えています。家の中はもちろん、これからはパイルシャツのようにワンマイルウェアの観点で、タオルの製法を生かした新たなものづくりにチャレンジしていきたい」と村上社長。丸栄タオルの「まじめな、ものづくり」が人々の暮らしをもっと心地よく、豊かなものにしてくれるだろう。



まる えい

取扱会社名：丸栄タオル株式会社

〒794-0811 愛媛県今治市南高下町1-2-30
TEL：0898-22-4176 FAX：0898-23-4391
E-mail：office@maruei-towel.com
HPアドレス：https://www.maruei-towel.com



パイルシャツを羽織り、仕事に励む村上社長

21世紀えひめの伝統工芸優秀賞

IKAZAKI WASHI JEWELRY

紙製品



制作者

さいとうひろゆき
齋藤 宏之 (株式会社五十崎社中) い か ざ き し ゃ ち ゅ う
はしもと
橋本 えりか (暁工房) あ かつ き こ う ぼ う

取扱会社名：株式会社五十崎社中
〒795-0301 愛媛県喜多郡内子町五十崎1620-3
TEL・FAX：0893-44-4403
E-mail：ikazakishachu@space.ocn.ne.jp
HPアドレス：http://www.ikazaki.jp



「若い女性にも、和紙を身近に感じてもらう商品開発を以前から考えていた」という五十崎社中の齋藤さん。宇和島の彫金工房・暁工房の橋本さんと出会い、和紙を使ったアクセサリーというアイデアが生まれ、一気に盛り上がったという。齋藤さんが手がけるギルディング和紙は、和紙の柔らかな自然を感じる素材感と、金属箔の煌びやかでクールな光沢を併せ持つ素材。「その両方の魅力を損なうことなくアクセサリーとして表現するのにガラスは非常に適していました」と話す。アクセサリーという小さなアイテムの中で、ギルディング和紙の魅力がガラスを通して直感的に伝わるように工夫を重ね、美しさと耐久性を両立させた作品に仕上げた。「普段の生活の中に、気分が上がるアイテムとして可愛がってもらえれば幸いです」との想いを語る。



概要

五十崎（大洲）手すき和紙にフランスの金箔技法ギルディングで装飾を施したギルディング和紙。その和紙の柔らかな素材感、ギルディングのクールな輝きの、両方の魅力をガラス調合し誕生したこの作品は、宇和島市の彫金工房暁工房とのコラボ商品です。カジュアルな普段使いに、ちょっと気分が上がるアイテムとしていかがでしょうか。

税抜価格：あられ 4,000円/セット、しずく 4,500円/セット

愛媛新聞社長賞

制作者

たけだまさひろ

竹田昌弘 (株式会社カラズヴィル)

取組会社名：株式会社カラズヴィル

〒799-1862 愛媛県西条市今在家 1221-1

TEL：0898-65-4900

FAX：0898-65-4910

E-mail：masa0207@minos.ocn.ne.jp

HPアドレス：http://www.clv-kids.com

にほん

日本ガーゼハンカチーフ

こぎれ

小布

繊維製品



概要

スポーツ用のタオルの為に開発された吸水・速乾素材「ハイスベックアクリル繊維」と綿糸を極細繊維にし、多層織りのガーゼのハンカチーフに仕上げました。吸水・速乾素材と綿糸のハイブリッド素材ですので、濡れても乾きが早いのが特徴です。

税抜価格：630円/枚

南海放送社長賞

しこくへんろ じゆんれいひめ
四国遍路“巡礼姫てまり”

その他工芸品



制作者

いわいゆきえ

岩井由記江

〒790-0038 愛媛県松山市和泉北3丁目9-3

TEL：080-3162-8414

概要

「巡礼姫てまり」は家庭内で飾るだけでなく、身近なてまりとして身に着けていただきたいという思いで、一つ一つ心を込めて幸せを願い作りました。五色(青・黄・赤・白・黒)にはそれぞれに意味があり、お遍路のお供としてもいかがでしょうか。

税抜価格：800円/個

テレビ愛媛社長賞

たはな
橘

紙製品



概要

愛媛県の県花「みかんの花」をイメージした手づくりの水引細工に、宇和島産真珠を散りばめて、エレガントな作品に仕上げました。アクリルに封じ込めることで、水引と真珠の美しさを永く保つことができ、愛媛を感じていただける贈り物にいかがでしょうか。

制作者

もり た あけ み

森田明美 (有限会社ヤマニシ)

取扱会社名：有限会社ヤマニシ

〒799-0412 愛媛県四国中央市上柏町1002-3

TEL：0896-23-5145 FAX：0896-23-3778

E-mail：info@yui-yamanishi.co.jp

HPアドレス：https://www.yui-yamanishi.co.jp

税抜価格：80,000 円/個

あいテレビ社長賞

べんとり
うちこ弁当

木竹工芸品

概要

小鉢を組合せ気分や中身に合わせたの弁当作りができ、小鉢に蓋をして夕飯のおかずを保管するなど、夕飯用にも使用できる弁当箱です。また、小物入れ等、アイデア次第では弁当箱以外にも、用途に合わせて多目的に使用できる作品としております。

制作者

やま もと かつ み

山本勝美 (株式会社山本木工所)

取扱会社名：企業組合内子手しごとの会

〒791-3301 愛媛県喜多郡内子町内子2899-1

TEL：0893-44-7776 FAX：0893-44-5622

E-mail：stellar.mira@shirt.ocn.ne.jp

HPアドレス：http://u-tesigoto.sakura.ne.jp

税抜価格：10,000 円/箱

愛媛朝日テレビ社長賞

がぜん しゅき 瓦膳シリーズ (酒器セット) 陶芸

概要

750年の歴史がある菊間瓦と同じ素材を、更に細かく粉碎して高温で焼き締めた手づくりの酒器セットです。まる猪口はあえて底を丸くし、不安定にしたユニークな形状としており、飲み口には厚いところと薄いところを作り、口当たりの違いでお酒の味を楽しめます。

制作者

こ いずみ しん そろ
小泉 信三 (かわらや菊貞)

取扱会社名：小泉製瓦有限会社

〒799-2303 愛媛県今治市菊間町浜13-1

TEL：0898-54-2313 FAX：0898-54-2316

E-mail：koizumikawara@yahoo.co.jp

HPアドレス：http://www7.plala.or.jp/kikusada/

税抜価格： 片口 6,000円/個
まる猪口 2,200円/個

21世紀えひめの伝統工芸奨励賞

さんかく うつわ あお しろ 三角の器 青と白

陶芸

概要

砥部磁器の特徴を生かし、えんどう窯独自のブレンドによる透き通る白と鮮やかな青の三角の器シリーズです。エッジを生かしたシンプルでモダンなフォルムでありながら、実用的な作品としております。



制作者

えん どう あい
遠藤 愛 (えんどう窯)

取扱会社名：えんどう窯

〒791-2131 愛媛県伊予郡砥部町北川毛 307-3

TEL・FAX：089-962-6228 E-mail：yuuto1956@gmail.com

※青と白の価格は同じ

21世紀えひめの伝統工芸奨励賞

えひめ
愛媛みかんてまり

その他工芸品

税抜価格：大 1,500円/個
小 1,000円/個

概要

愛媛に古くから伝わる姫てまりは、本来多色の糸を使用し、華やかさ、めでたさを表現するものですが、愛媛みかんを表現するため、単色で艶のあるてまりを制作しました。愛媛のお土産にいかがでしょうか。

制作者

たむら みゆき ひめ こうほう
田村美幸 (姫てまり工房)

取扱会社名：姫てまり工房
〒799-3111 愛媛県松山市古川南2丁目13-30
TEL：089-956-4771
E-mail：hime-temari@tau.e-catv.ne.jp



21世紀えひめの伝統工芸奨励賞

まつ
ふるさとの祭りシリーズ

さいじょうまつ
(西条祭り)

紙製品

概要

西条市に伝わる西条祭りのだんじりと御輿(みこし)を、下絵無しの状態から、はさみで黒い紙を切り抜き、色和紙、金紙、銀紙を使って鮮やかに仕上げました。頭の中でイメージしながら作るため、あなただけの1点物の作品となります。

制作者

しお ぎき つよし
塩崎 剛 (心の紙切り)

〒793-0054 愛媛県西条市中野甲331-3
TEL・FAX：0897-56-4660

税抜価格： 3,500円/枚(2Lサイズ)
だんじり(白木3階) 17,000円/枚(A4サイズ)
御輿 22,000円/枚(A4サイズ)



21世紀えひめの伝統工芸奨励賞

しゆき わしき酒器セット

木竹工芸品

概要

西条市に約200年前から伝わる、伝統的特産品の周桑手すき和紙と、漆を掛け合わせた和紙の酒器セットです。和紙を漆で固める事で、軽くて丈夫に仕上げしており、一般の漆器と同様にお使いいただけます。

制作者

た なか とも ゆき
田中智之(田中漆工房)

取扱会社名：田中漆工房

〒799-1322 愛媛県西条市国安59番地

TEL：090-3786-8042 FAX：0898-66-5039

E-mail：urushikobo.tanaka.30@gmail.com

HPアドレス：<https://urushi-tanaka.jimdo.com>

税抜価格：12,000円/組
(片口1個、お猪口2個)

片口 5,500円/個

お猪口 3,500円/個

21世紀えひめの伝統工芸奨励賞

たけ 竹バッグ(メンズセカンドバッグ)

木竹工芸品

概要

この竹バッグは、実用性を追求するため、竹細工に革細工技法の縫製を取り入れることにより、開口部をより大きく開けることができ、竹細工バッグの難点でもあった物の出し入れの不自由さを解消した作品です。

制作者

たか いち なお よし
高市直慶

〒791-1122 愛媛県松山市津吉町501-3

TEL：089-963-1708

E-mail：s2309taka@yahoo.co.jp

税抜価格：18,500円/個

「21世紀えひめの伝統工芸大賞」大賞・準大賞受賞者

平成22年度 準大賞

たけかご とも りゅうせい
竹箒スピーカー灯り 流星

木竹工芸品



にしかわこういちろう
西川 広一郎

(松山市)

平成23年度 準大賞

びな さくら 雛 (15人揃)

木竹工芸品



にしかわ りゅういち
西川 隆一

(松山市)

平成24年度 準大賞

もざいく
木細工シリーズ (ビジネスバック・セカンドバック)

木竹工芸品



どい ゆうま
土居 勇真

(内子町)

平成25年度 大賞

いぐさスクリーン

その他工芸品



すわ ふみひさ
諏訪 文久

(今治市)

平成26年度 準大賞

いまばり
今治ガーゼショール

繊維製品



たけだ まさひろ
竹田 昌弘

(西条市)

平成27年度 準大賞

パレットジュエリー

その他工芸品



もりた みつはる
森田 光晴

(宇和島市)

平成28年度 準大賞

たけ
あでやか竹バッグ

木竹工芸品



てらおか まさお
寺岡 正夫

(西条市)

平成29年度 大賞

せ どうち
瀬戸内ガーゼマフラー

繊維製品



たけだ まさひろ
竹田 昌弘

(西条市)

21世紀えひめの伝統工芸大賞について

◆ 主 催

21世紀えひめの伝統工芸大賞実行委員会

構 成

愛媛県、伊予水引金封協同組合、伊予手すき和紙振興会、東予手すき和紙振興会、桜井漆器協同組合、菊間町窯業協同組合、伊予織物工業協同組合、松山竹製品協同組合、砥部焼協同組合、大洲手漉和紙協同組合、今治タオル工業組合

◆ 対 象

(1)対象作品

県指定伝統的特産品(かまぼこを除く。)及びこれに準ずる新たに生まれた工芸品で商品価値が高く、今後需要拡大が期待できるもの
共同制作によるもの(ジャンルを越えたコラボ作品)も可

・県指定伝統的特産品

水引・水引製品、伊予手すき和紙、太鼓台刺繍飾り幕、二六焼、伊予簀、西条だんじり彫刻、周桑手すき和紙、桜井漆器、菊間瓦、伊予かすり、伊予竹工芸品、姫だるま、姫てまり、和釘、砥部焼、和ろうそく、和傘、棕櫚細工、高張提灯、大洲和紙、桐下駄、下駄、節句鯉幟、宇和島牛鬼張り子、筒描染製品、伊予生糸

・県指定伝統的特産品に準ずる工芸品

木工芸品、ガラス工芸品、タオル、民芸、玩具、真珠製品等

(2)対 象 者

県内在住の個人又は県内事業所に勤務する個人
※ただし、営利を目的として製造している者に限る。

◆ 平成30年度応募状況

部 門	作品数	応募者数
紙 製 品	4 点	3 名
木竹工芸品	14 点	6 名
陶 芸	4 点	3 名
繊維製品	11 点	6 名
その他の工芸品	5 点	5 名
合 計	38 点	23 名

◆ 平成30年度審査員(敬称略)

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職
デザイン関係	審査委員長 徳 田 明 仁	愛媛大学ミュージアム准教授
	武 智 和 臣	(有)アトリエA&A代表取締役
	大 野 千 佳	コピーライター
	飯 尾 渉	ワクタルデザイン&イノベーション代表
バイヤー関係	石 村 智 子	fol 設計(株)代表取締役 (株式会社イシムラトモコ建築設計(前社))
	秦 卓 也	(株)伊予鉄高島屋 営業第一部呉服・美術・宝飾セールスマネージャー
マスコミ関係	山 口 健 介	(株)松山三越 営業総括部呉服・宝飾・美術マネージャー
	三 浦 剛	(株)愛媛新聞社 営業局企画事業部長
	山 本 陽 一 郎	南海放送(株) 営業局イベント推進部マネージャー
	近 藤 真 司	(株)テレビ愛媛 事業局長
	小 野 賢 三	(株)あいテレビ 総務部長
今 堀 元 則	(株)愛媛朝日テレビ 取締役営業局長	

(所属・役職は平成30年8月30日開催の審査会時点)

お問い合わせ先：21世紀えひめの伝統工芸大賞実行委員会事務局

〒790-8570 松山市一番町4丁目4の2 愛媛県経済労働部観光交流局観光物産課内
TEL 089-912-2493 FAX 089-912-2489



傳統百花

